

# 原田メソッド認定パート1-養成講座を受講しての感想、交付文

私は今回の講座以前にも、原田メソッドを知り、多少取り組んでみたことはあったものの、結果が出なかった。自分の人間的器、能力的なこと、性格的なのはどうにもならないものかと思っていた。しかしそうではなく、やりたい、自分を鮮明に描き、方法論に見つめて実践を重ねていくことで、成功に到達できる可能性を感じることができた。これほどイメージを描くこと、苦手意識がありながらも、4観点に沿って、自分の願望を文字に書いていくことで、自然とイメージができていくことを体感できたのは大変な発見であり、性格的なのとあり気にする必要がないように感じることができた。

受講期間中にあっては、仕事も忙しくなったこともあり、目標に直結した行動も、其の行動として定めたことがなかなか実行できず、具体的な結果は出ていないが、三大ツール(長期目的目標設定用紙、日誌、ルーティンワーク表)をフル活用しながら、定めたことを実行していったら、やはり結果は出るものと今は確信している。もちろん、長期目的目標設定用紙を一度書いて実行するのは良いということではなく、うまくいかなければ、振り直しを行い、検証、改善し、精度を高くしていくことを繰り返しながら成功に近づける、最終的に達成を果すものと理解している。

そして、やはり自分自身が、原田メソッドを通じて自己実現を果し、そうして初めて人を教える導くことができるということに交付文、自分の目標達成が人へのためにもなるということ、益々意欲が高まっている。

最後に付け加えるが、私がここで学びを続けられているのは、多くの学び仲間の方々のサポートによる所が、認定パート1、認定講師、運営事務局の方々のサポートあってのことだと思っている。そして原田メソッドという素晴らしいツールを生み出し、進化したこと、今でも渾身の力で私たちに教える導いてくれたら、原田隆史先生に心から感謝申し上げます。

私も微力ながらも、原田メソッドによる教育に貢献していきたいと存じます。

谷崎 隆